

ハートフル スライドドアハンガー (アウトセットタイプ) 《扉施工用》

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

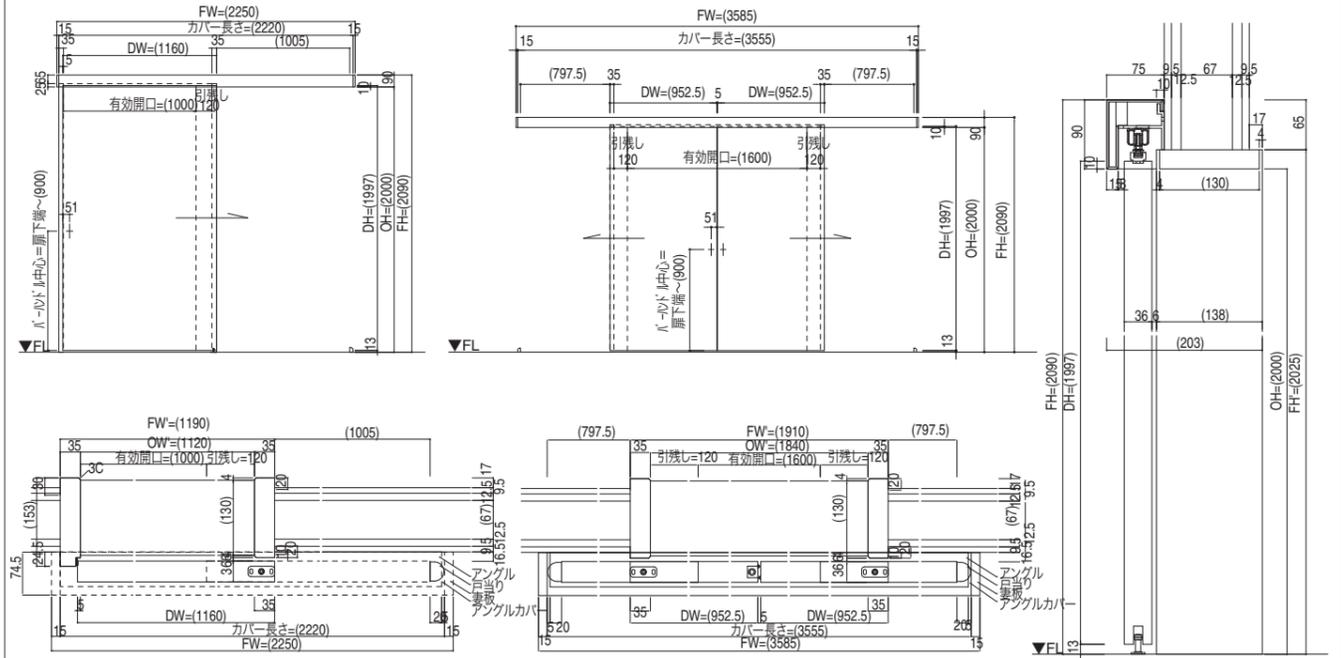
⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

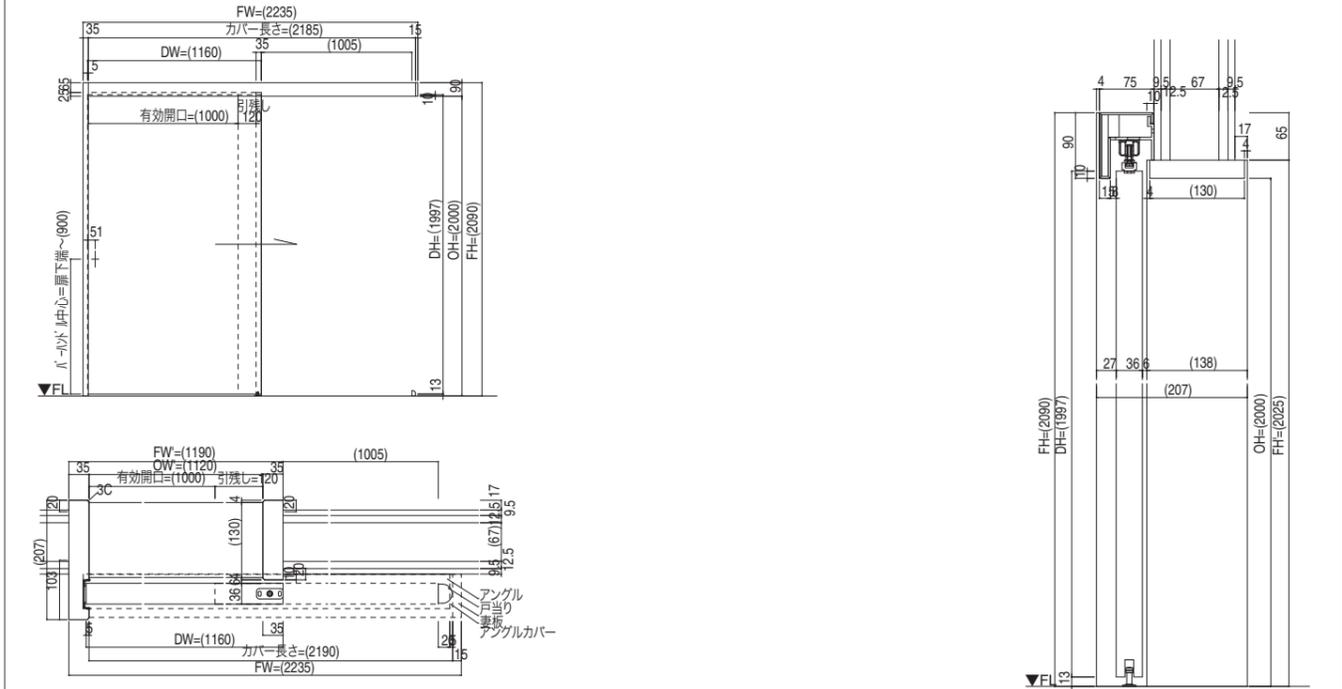
扉 梱 包	
扉本体 (片引 1) (引分 2)	ハンドル引手 (片引 1) (引分 2)
	床付けガイド (片引 1) (引分 2) ※ビス付
	ゴム戸当り (ビス付) (片引 1) (引分 2)

納まり図

【縦枠無】 片引 引分



【縦枠付】 片引



1. 床付ガイドの取付け

- ①床付けガイドをフロアーにビス止めしてください。
扉を閉じた時の戸尻位置に床付けガイドの端を合わせてください。

【縦枠無】



【縦枠付】



2. 扉の吊込み

《吊込み》

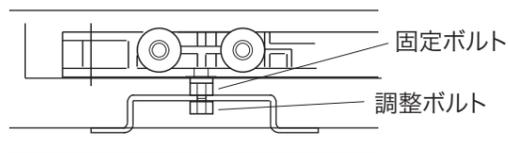
- 引分の場合
接着剤を併用して、召し合せクッションを扉の小口に取付けてください。



- ①扉を吊り込んでください。
まず、床付けガイドに扉の下の溝を合わせてください。
次に、扉上部に付いたハンガープレートに吊車を差し込み、ボルトを締めて固定してください。

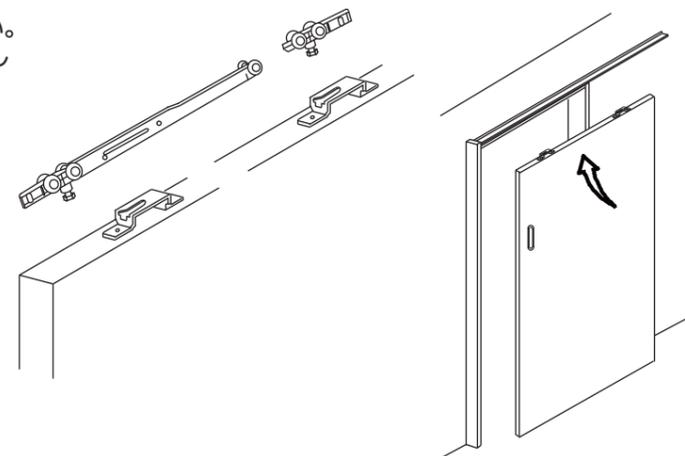
《調整》

- ①必要に応じて、扉の高さ調整を行ってください。



左に回すと扉が下がります。
右に回すと扉が上がります。

注意 高さ調整後、必ず固定ボルトをしっかりと締めてください。扉の落下に繋がります。

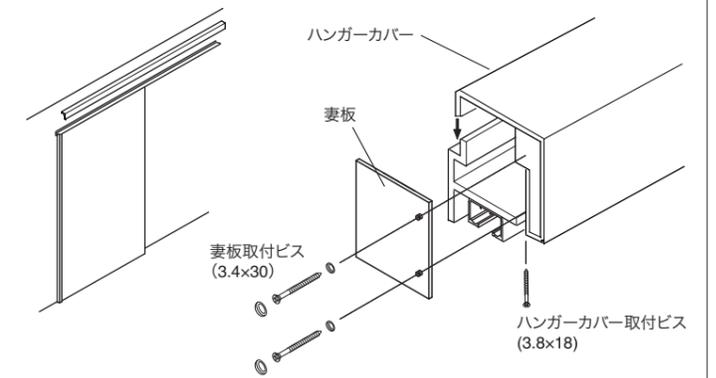


ゆっくりと扉を閉じ、ダンパーが作動することを確認してください。正常に作動しない場合は扉をカチッというまで閉じ、再度確認してください。

3. 部品の取付け

《ハンガーカバー・妻板の取付け》

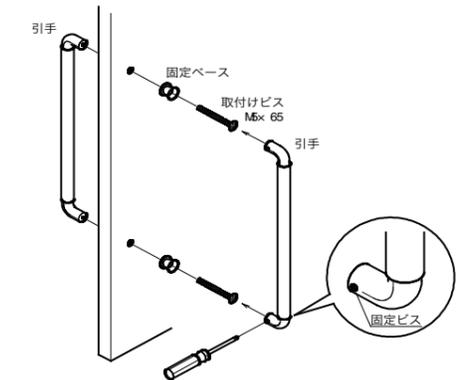
- ハンガーカバーを上レールに乗せてください。
- 妻板をハンガーカバーにビスで固定してください。
- ハンガーカバーを上レールにビスで固定してください。
(ワッシャー→ビス→ビスキャップの順で固定)



《引手の取付け》

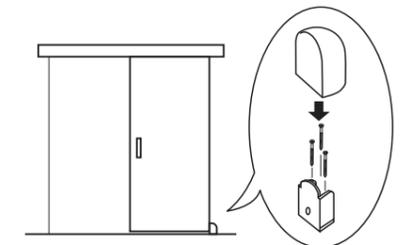
- 扉にハンドル引手を取り付けます。
- 取付けビスを固定ベースに挿入し、扉のリード穴から片側の引手をビス止めしてください。
- もう片方の引手を固定ベースにはめ込み、引手の側面にある固定ビスを回して固定してください。

- ◆ハンドル引手
- ◆固定ベース (引手付属品)
- ◆引手取付ビス 皿ボルト M5x65 (引手付属品)



《ゴム戸当りの取付け》

- ①戸当りを床面に取り付けてください。
付属の取付ビス(4x25)で3点固定した後、戸当りを付けてください。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
- ◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

＜使用上のご注意＞

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。
(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。